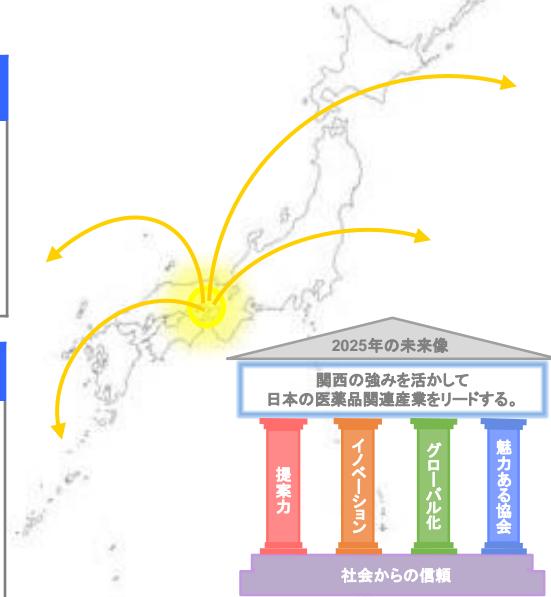


関西医薬品協会(関薬協)ビジョン 2025(概要)



～健康長寿社会の実現に向けた 関西からの挑戦～

関西医薬品協会:2017年9月25日策定
(2018年1月1日「大阪医薬品協会」から名称変更)



ビジョン策定の背景と目的

- ① 医薬品関連産業を取り巻く環境変化
- ② 東京一極集中、関西経済の地盤沈下、関西の人口減少と高齢化

社会の要請に応えられる存在感のある協会を目指すため、今後の関薬協の向かうべき方向性を示すビジョンを策定

ビジョンの構成

ビジョンは、協会の「基本理念」、「設立目的」、「2025年の未来像」、「未来像を具現化する基本戦略及び戦術」で構成

関薬協が、関西をベースとした地域団体であり、かつ様々な医薬品関連企業が集合した業界団体であることを踏まえてビジョンを策定

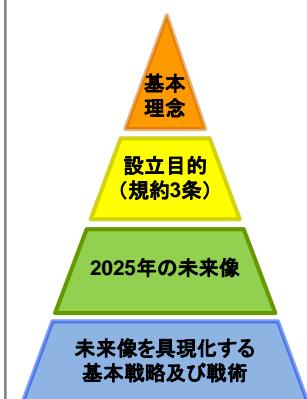
基本理念

医薬品関連産業の健全な発展を通じて、健康長寿社会の実現に貢献します。

設立目的

本会は、地域団体として関西の強みを活かし、会員をはじめとする様々なステークホルダーとの緊密な連携、相互理解及び啓発によって会員共通の利益を増進し、医薬品関連産業の健全な発展を通じて、健康長寿社会の実現に貢献することを目的とする。

関薬協ビジョン 2025



2025年の未来像

関西の強みを活かして日本の医薬品関連産業をリードする。

1. 提案力

国、地方自治体等への積極的な政策等の提言とその実現により、競争力のある健全な医薬品関連産業の成長に貢献している。

2. イノベーション

関西の強みを活かした健康医療分野での戦略的な取り組みにより、イノベーションの促進や健康寿命の延伸に貢献している。

3. グローバル化

国際ビジネス活動の支援により、医薬品関連産業のさらなるグローバル展開を進めている。

4. 魅力ある協会

会員会社の多様なニーズや様々な課題に応えることにより、魅力ある協会活動を実施している。

5. 社会からの信頼

生命関連製品を取り扱う産業の地域団体として、コンプライアンス徹底等のたゆまぬ努力により、会員会社と共に社会からの高い評価・信頼を獲得している。

【未来像実現のための事業計画】

| 5つの柱 | 戦略 | 2020年度の姿 (中期事業計画前期) | 2025年のありたい姿 |
|---------|---|---|-------------------------|
| 提案力 | 会員会社や地域の発展・成長を目指した施策や規制合理化等の積極的な提言 政策提言とその実現に向けた関薬協機能の強化 | | 競争力のある健全な医薬品関連産業の成長への貢献 |
| イノベーション | 関西の強みを活かしたイノベーション促進に向けた取り組み 新たな健康医療分野での関西からの展開(新たな市場開拓・形成) 関連団体等との緊密な連携強化(地方自治体・広域連合、アカデミア、団体・機関、クラスター、企業間) | 1)協会の名称変更及び規約改正 2)委員会、ビジョン実現タスクフォース等による事業計画立案・実行 | イノベーションの促進や健康寿命の延伸への貢献 |
| グローバル化 | 欧米及びアジア諸国(中国、インド、韓国、台湾、ASEAN等)の医薬品関連分野への事業展開の支援 グローバル人材育成の支援 海外への情報発信 | 3)関西圏の関連団体、地方自治体等との連携強化 | 医薬品関連産業のさらなるグローバル展開の推進 |
| 魅力ある協会 | 会員会社の多様なニーズや様々な課題に応えるための機能強化 会員会社へのサービスの充実 協会活動の基盤強化 | 4)多様な会員ニーズ把握と対応のためのネットワーク構築等 | 魅力ある協会活動の実施 |
| 社会からの信頼 | 広報活動の強化 会員会社の継続的なコンプライアンス活動の推進・支援 社会貢献活動の充実 | | 社会からの高い評価・信頼の獲得 |

【参考情報】

医薬品関連産業に係わる主な関西の強み

- 「くすりのまち」道修町に代表される医薬品関連産業の集積
- 様々な分野で独創的かつ高度な技術を有する「ものづくり企業」の集積
- 生命・健康科学の最先端の研究を行う大学、研究機関、病院、クラスター等の集積と連携
- 将来の創薬等の手段として期待される世界最高水準の科学技術基盤の集積
- アカデミア・企業の行う創薬の支援や開発相談を行う機関の集積
- 医薬品関連産業の振興に向けた地方自治体や関連団体の積極的な取り組み
- アジア、欧米等の海外と、「人」・「もの」・「情報」が集まり、交流してきた歴史ある地域
- 関西国際空港等、医薬品等の輸出入に係わる国際物流拠点